

北海道立図書館  
北方資料参考図書解説目録 5

《芸術・言語・文学》

700 芸術	5
800 言語	13
900 文学	14
索引	20
新収資料紹介(平成15年3月~6月末受入分)	23

## は し が き

今回は芸術、言語、文学に関する北方資料室所蔵資料より、調査に利用できるものを紹介します。

北海道立図書館

北方資料参考図書解説目録 5

《芸術・言語・文学》

# 凡 例

## 1 収録範囲

- (1) 平成 15 年 5 月末現在、当館北方資料室で所蔵する芸術、言語、文学関係資料の中から、図書・雑誌記事など 101 点を収録。
- (2) 厳密な意味での参考図書だけではなく読み物的なものまで、レファレンスに活用できるものを収める。

## 2 排列

- (1) 分類番号順とした。なお、同一請求記号の中は、書名のアルファベット順にした。

## 3 記載形式

### (1) 記述

つぎの例を基本とし、必要に応じて付加、削除がある。洋書のみ区切り記号をもちいた。

書名	副書名	巻次・年次	著編者	出版地	出版者	出版年	ページ数	大きさ	請求記号	叢書名
----	-----	-------	-----	-----	-----	-----	------	-----	------	-----

### (2) 解題

何の本で、どのように利用できるかがわかるような解説につとめ、項目の排列・収録期間・収録点数・索引、その他の特記事項について述べた。

また、継続的な刊行物は、創刊年・終刊年などの出版の履歴について調査したが、追求できなかったものも多い。さらに、北方資料室の所蔵状況についても記した。

例 所蔵：年次の表記形 < 出版年 > +

+は、それ以降の継続受入予定を表わす。

文学分野の作家研究については著作目録、年譜、略歴などがあるものを選び、おおむね一作家、一タイトル程度に留めた。解題を省略しているが、書名等から参考図書としての内容が判断できないものは補足説明を加えている。

《 700 芸術 》

H702.19/Ko

北海道美術史 地域文化の積みあげ 今田敬一編著 [札幌] 北海道立美術館 1970 438,18p 図版 22cm

芸術家や作品の他、展覧会や関係団体の活動をあげ、北海道の美術の発展を幅広く紹介。巻末には五十音順の「北海道美術史索引 - 人名・美術関係団体名」があり、美術関係の団体について調べる場合に便利である。

H703.5/Ho

北海道美術名簿 北海道美術ペンクラブ編 札幌 北海道フィルムアート 1980-1989 4冊 26cm  
美術団体の名簿。1976年に雑誌『美術ペン』の43号として刊行し、以後不定期で刊行した(43号は未所蔵)。1983年版までの書名は『北海道美術家名簿』。当初は五十音順に配列、1983年版からは所属する団体ごとの五十音順に配列し、巻末に総索引あり。1990年版の編者は竹岡和田男事務所。

所蔵：1980, 1983, 1987, 1990 <1980-1990>

H703.5/Ho

北海道のアーティスト 札幌の個展にみる絵画・版画・工芸・彫刻・立体・書道 五十嵐恒著 札幌 北海タイムス社 1997 460,9p 21cm

1982年から1996年にかけて北海タイムスの連載記事『ギャラリー』で紹介された332名を採録。展覧会の作品紹介の他に各自の顔写真、略歴が紹介されており、人名鑑として利用できる。配列は絵画(日本画、油彩等)、版画など各分野ごとに配列。巻末に五十音順人名索引、「札幌市内の美術館と主なギャラリー」の一覧がある。

H703.5/Ta

北海道芸術家肖像写真集 太刀川平八著 雨竜町(空知) 太刀川写真館 1974 1冊(主に図版) 24×24cm

北海道文化賞の芸術部門受賞者を中心とした道内芸術家106名の肖像写真集。それぞれ100字以内の略歴つき。主な撮影は昭和47年度に行われた。

H705.9/Sa

札幌芸術文化年鑑 札幌市芸術文化財団教育文化会館事業部編集 札幌 札幌市芸術文化財団 1972- 25cm

札幌市に拠点を置く演劇、舞踊、音楽、美術、デザイン、映像、文学、出版など各界の芸術文化活動報告集。その年1年間の活動をまとめた年表あり。内容は2002年版による。巻末附録に芸術文化団体名簿あり。巻末附録に芸術文化団体名簿あり。

所蔵：'71, '84-2003 <1972-2003> +

H706.9/Ho

道展七十年史 北海道美術協会編 札幌 北海道美術協会 1995 256p 21cm

40年史、50年史、60年史に続く記念誌(「60年史」は当館未所蔵)。巻末には第60回から第69回の道展「出品目録」がある。(「40年史」には第1回から第39回までの「道展総目録」を収録)

H709.2/Ho

ふるさとの文化 北海道の国・道・市町村指定文化財一覧 北海道文化財保護委員会編 札幌 北海道文化財保護委員会 1989 247p 21cm

昭和63年3月の調査を基本に、平成元年3月現在の各市町村の有形、無形の文化財について名称、所在地、所有者、指定年月日、概要を一覧表形式で紹介。この他、各市町村の文化財保護条例の有

無、制定年月日、文化財担当部署の連絡先も掲載する。各支庁管内ごとに配列する。「北海道犬」や「タンチョウ」などの複数の町にまたがるものについては、「数市町村にわたる文化財」として最後にまとめている。収録件数 908 件。巻末には文化財名の五十音順索引がある。

H709.2/Ho

北海道の文化財 北海道教育委員会編集 〔札幌〕 北海道教育委員会 1978 302p 22cm

昭和 53 年 7 月現在の北海道の文化財、国指定 93 件、北海道指定 114 件、計 207 件を収録。配列は有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物ごとに建造物、絵画、植物、地質鉱物などの項目別に列記している。記載内容は、指定種別、所在地、規模数量等、指定年月日、所有者、概要など。

H709.2/Ho

北海道の文化財 北海道新聞社編 札幌 北海道新聞社 1992 307p 31cm

平成 4 年 3 月 31 日現在で北海道内に所在する国指定文化財 119 件、北海道指定文化財 132 件、計 251 件を収録。配列は有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物ごと、各市町村別に指定月日順に列記している。記載内容は、指定種別、所在地、指定年月日、概要など。指定文化財名には全てふりがながつく。カラー図版あり。巻末には解説及び文化財一覧（国・市町村別、指定種別毎）がある。北海道新聞社の創立 50 周年記念出版。北海道教育委員会監修。

H709.2/Ho

北海道文化財関係年表 山本慎一編著 札幌 山本慎一 1993 209p 26cm

北海道内の国・道・市町村指定の文化財を中心に、関連する郷土史的な事項並びに法令や通達等の文化財行政の推移も盛り込んだ総合年表。収録期間は 1189（文治 5）年から 1989 年まで。年表の補足として「道南 12 館及びその他の館について」、「江戸期における蝦夷地の外国人來航と応接及び各藩の警備状況について（1643-1868 年）」「幕末の北海道探検家等の事蹟について（1785-1793 年）」「開拓使設置（明治 2 年）前の和人の足跡と伝承文化について（文化財指定関連事項に限る）」（1661-1868 年）、「開拓使設置後の北海道の開拓とそれに伴う伝承文化について（明治 5 年以後大正末期までは文化財関係事項に限る）」（1869-1944 年）を別表としてまとめている。巻末に珍しい文化財保護関係予算・事業の推移についての年表がある（収録期間 1944-1989 年）。『北海道文化財保護あれこれ』の別冊付録。

H709.2/Ho

北海道史蹟名勝天然記念物調査報告書 北海道編 札幌 北海道 1924 286,52p 22cm

大正 10 年から 11 年にかけて河野常吉らが調査を行った道内の文化財目録。全体の構成は、「史蹟の部」「名勝の部」「天然記念物の部」「雑の部」からなり、各史蹟ごとに種類、名称、所在地、地目、地籍、所有者、管理者、工作物その他、現状、由来伝説、徴証物件、保存条件などの調査内容をまとめる。後半は明治天皇の行幸跡などの史蹟写真 100 枚余りを附録として採録している。

H709.2/Na

北海道の史跡を歩く 永井秀夫著 札幌 北海道新聞社 1990 245p 19cm

昭和 63 年北海道新聞夕刊に掲載された「史跡発見」をもとに、北海道の史跡（計 82 点）を「先史時代の人々」「和人とアイヌ」「北方問題と幕末の動乱」「近代化の軌跡」「漁業の繁栄と開拓の進展」の 5 つの主題に分けて紹介。所在地、指定年月日、所有者の他、史跡の写真や地図、交通案内等、著者が実際に足を運んで作成した詳細な情報を掲載している。各主題の時代背景やその史跡における歴史的な説明などもされているので、入門書として適している。巻末の「北海道の博物館等施設一覧」では、他の史跡についても名称、指定年月日、所有者、交通の便問合せ先等を記載している。

H710.3/Ha

北海道野外彫刻ガイド 原子修著 札幌 北海道新聞社 1985 174p 19cm

北海道にある野外彫刻 147 点を各彫刻 1 ページで写真とともに紹介。その彫刻の作品評、場所・交通案内の他に、作家の経歴や設置場所の地名の由来や歴史などもあわせて記載している。「札幌」「道央」「道南」「道東」「道北」の各地域ごとに収録。各項目の最初にはその地域の広範囲地図で彫刻の設置場所を示している。巻末に作家略歴と作家別作品索引（作家名の五十音順）あり。

H718.4/Ko

北海道の石仏巡拝 上,中 小松宏光著 札幌 東日本観光開発 1987-89 2冊 26cm

各市町村の説明と代表的な石仏の説明。モノクロ写真を多く掲載する。著者が実際に歩いた際の私見が多い。上巻は渡島・桧山・後志・胆振の 62 市町村を 233 枚の写真とともに、中巻は石狩・留萌・空知・日高の 56 市町村を 256 枚の写真とともに紹介している。

H721.9/Ho

北海道の鳥瞰図一覧 鳥瞰図絵師吉田初三郎、金子常光、中田富仙他 藤本一美著 狭山〔藤本一美〕 1999 20p 26cm

編者未定稿の『鳥瞰図作品・文献総覧ノート』から、北海道・樺太の鳥瞰図約 300 作品を説明。鳥瞰図作家ごとに、刊行年・刊行所・所蔵・状態などを記載している。現物を捜したい時等に参考になる。

H726.5/Y

梁川剛一資料目録 函館博物館編 函館 市立函館博物館 1996 117p(図版共) 30cm

1920 年代から 1980 年代に絵画家・彫刻家として活躍した梁川剛一の作品・遺品・蔵書をまとめた目録。彫刻、挿絵、下絵、遺品、図書を作品ごとに分けて収録。作品については、製作年・素材・サイズを記載している。953 作品と写真 150 作品を収録する。作品のモノクロ写真も数点あり。巻末に「梁川剛一略年譜」あり。

H740.2/Ko

北海道写真文化史 越崎宗一著 小樽 新星社 1946 108p 21cm

写真技術の伝来から、北海道で写真の技術に貢献した人や出来事についてまとめたもの。著者が収集した写真 10 葉も掲載している。北海道に直接関係のないものも含まれるが、戦前戦中の写真に関する雑誌や北海道の新聞などについて、詳しい参考文献がある。海外・日本・北海道の 3 欄に分けた 1558 (永禄元) 年から 1944 年までの写真の歴史の参考年表もある。

H740.2/Sh

北海道写真史 幕末・明治 渋谷四郎編著 東京 平凡社 1983 171p 23×27cm

開拓の歴史が克明に記された北海道の写真を紹介。当時の開拓使の仕事の他、北海道の風景、生活とその歴史を見ることができる。それぞれの被写体に分け、171 枚を収録。北海道の写真についての発展の歴史とその技術及び貢献した人物について「北海道の写真 幕末・明治」で解説する。巻末に年表あり。収録期間は 1839 (天保 10) 年から 1914 (大正 3) 年、北海道と国内・国外の 2 欄で構成。

H740.286/Ha

函館写真の始まり 幕末から明治 佐藤清一著 函館 五稜郭タワー 1999 164p 26cm (函館文化発見企画 1)

幕末から明治にかけて函館で活躍した著名な写真師 3 名を中心に、その技法の発展など、函館における写真の歴史をまとめたもの。「函館写真史年表」あり。収録期間は 1822 (文政 5) 年から 1979 (昭和 54) 年まで。

H751.2/Ko

北海道の陶工たち 小寺平吉著 東京 学芸書林 1977 231p 20cm

江戸時代から昭和初期までの北海道での陶器の歴史をまとめ、北海道で活動した陶工 67 名を紹介。氏名、窯名、顔写真、人物紹介、略歴、所在地等からなる。

H751.3/Ma

北海道のやきもの 松下巨著 札幌 北海道新聞社 1978 279p 22cm

幕末からの北海道におけるやきものについて、歴史、土、窯の紹介など、幅広く内容を盛り込んだもの。北海道の窯の章では 27 の廃業の軌跡、45 の現窯について作品や陶工の写真とともに、窯の分布図(昭和 43 年 8 月現在)をつけて紹介している。五十音順の人名索引、開釜・閉窯、陶工・陶芸家の動向、展覧会・個展、その他で構成された「北海道やきもの史年表」、北海道のやきもの文献あり。年表は安政 4 (1857) 年から昭和 53 (1978) 年を収録。

H760.4/Sh

昭和歌謡全集 北海道編 流行歌にみる民衆史の深層 市立小樽文学館編集 小樽 市立小樽文学館 [1999] 230p 21cm

1999 年、小樽文学館で開催された特別展「昭和歌謡全集北海道編 流行歌にみる民衆史の深層」の関連資料。流行歌を通して見る民衆史の深層、言葉を暴力的に奪われた人々の声にならない声を「流行歌」に託すというかたちで、「第一話 野口雨情・船頭小唄」「第二話 伊藤権之助・男の勝負」「第三話 アリュウシヤンの春」「第四話 こまどり姉妹・幸せになりたい」「第五話 永山則夫・アバシリ番外地」「第六話 大滝美代子・花園橋」の 6 主題に分けて綴られている。「近代北海道史年表(奥山亮編『掌編北海道史年表』より)」は、明治元(1868)年から平成 6(1994)年までのもので、社会事情や文化関係にかなり詳しい。第三話は「アリュート人」について知る資料としても有用。第六話には「永山則夫年譜」を所収。

H762.1/Ma

北海道音楽史 前川公美夫著 東京 大空社 1995 658,17p 21cm

西洋音楽(クラシック)が、北海道においてどのように受け入れられ、人々がどう関わっていったのかを著したもので、平成元年刊行の『北海道洋楽の歩み』を補う目的で作成された。第 5 章までは幕末から時代順にまとめ、第 6 章は札幌について記述している。付表 1「札幌の出演料」(1962 年~1989 年)、付表 2「札幌に対する公費補助金」(1961 年~1988 年)、付表 3「来道した外来オーケストラ一覧(室内オーケストラを含む)(1956-1990)。付表 3 ではオーケストラ名、指揮者、協演者、曲目、日程・会場と、詳細に書かれている。巻末に参考文献、主要事項索引(五十音順)、主要人名索引(五十音順)あり。

H767.5/Sh

北海道のうた 旅情と味覚と共に 重森直樹編著 第 3 版 札幌 エスタサービス 1989 400p 18cm

北海道の民謡、童謡、唱歌及び流行歌を収録し、さらに観光地や、味覚を紹介。1972 年に小冊子として第 1 版を、1987 年には、収録数を約 3 倍の 460 余種に増やして第 2 版を発刊した。第 3 版の本書は、観光地、交通機関等の変遷、歌謡そのものの内容も充実している。全道篇、道南篇、道央篇、札幌篇、道東篇、道北篇と、地域ごとに大別している。

H767.6/Ho

北海道の中学校校歌にうたわれている山地 朝倉隆太郎〔著〕〔出版地不明〕〔朝倉隆太郎〕〔1995〕 p61-85 26cm 『豊田短期大学研究紀要』第 5 号(平成 7 年 3 月 31 日)抜刷

道内の中学校、787 校を対象にした校歌についての調査結果。北海道の地形区分に従って校歌にうたわれている主な山地を取り上げ、その位置、特色、校歌数及び歌詞の例を紹介している。附图「北海道の中学校校歌にうたわれている山地」あり。



H768.9/O

ふるさとの詩吟〔正〕,続 尾角鳳帥編著 札幌 藻山吟社 1982 2冊 20cm

初心者から高段者までを対象とする吟詠知識とその上達法解明など、現代詩吟の道しるべとして著されたもの。〔正〕の第2編が「北方郷土の吟詩集」であり、漢詩の部と新体詩の部は題名五十音順に、短歌の部と俳句の部は作者名の五十音順に配列している。すべてアクセントの表示つき。作者略歴(五十音順)、「日本旧藩地名参考図」、「中国旧地名参考図」及び参考文献あり。続では、吟詠理論・全国吟詠団体紹介、全国郷土詩、短歌、俳句、一般有名詩等を編纂した。〔正〕・続あわせて1,186篇の詩歌を収録している。

H770/Ho

北海道の舞台芸術活動の歩み 江戸時代～平成12年(2000年) 北海道文化財団編集 札幌 北海道文化財団 2001 51p 30cm

この年表は、21世紀の記念事業「北の舞台芸術祭」の一環として、平成13年に開催された「舞台芸術活動の歩み」コーナーで展示したもの。20世紀を振り返り、道内における舞台活動の変遷を知ってもらう目的で作成された。クラシック音楽、日本舞踊、演劇(舞踊)の三つのジャンルからなる年表と関連写真で構成。事項には、演奏形態、出演形態、会場が記述されている。

H770.3/Ho

北海道演劇名鑑 札幌 道銀文化財団 1996 187p 26cm

北海道内のアーティストや劇団、演劇集団の現況を紹介。北海道演劇小史、北海道演劇名鑑の2項目からなる。では本道演劇の草創期から現在まで、年代順に辿る一方で、篠路歌舞伎、久保栄と高校演劇、職場演劇など多方面にわたって記述している。参考文献あり。では、一般演劇一覧(道南、道東、道北、道央、道央札幌圏の五つに大別)、大学演劇一覧を収録。劇団名、設立年月日、代表者、連絡先、団員数といった基本的事項のほか、設立の経緯、公演記録、主な公演会場などを掲載し、活動の実態がわかる。また、高校演劇一覧(支部ごとに大別)では、学校名、顧問名、住所、電話番号を掲載している。

H772.1/Ho

北海道演劇史稿 北海道演劇史編集委員会編 札幌 北海道演劇協議会 1973 426p 21cm (北海道双書)

北海道教育委員会が本道の文化に関する調査・研究の成果をとりまとめ、『北海道双書』として刊行したものの第1巻。北海道演劇関係者の共同執筆による。

第1章移植期(明治時代)から年代を追って第5章発展期2(昭和30年～現在)までの章立で構成。「北海道演劇史稿・略年表」(p344～422 小川精一・作製)は、日本(北海道)、日本の演劇、北海道の演劇、上演作品その他の項目からなる。収録期間は延宝2(1672)年から昭和46年まで。「北海道の演劇」の欄は道内劇団の活動のほか、来道劇団の公演も含む。巻末に引用・参考文献あり。

H777/Ni

人形劇団(個人・関係者)名簿 北海道版 1995.11.23現在 第36回北海道人形劇フェスティバル&第24回札幌人形劇祭実行委員会編 札幌 札幌人形劇協議会 1995 6p 30cm

第36回北海道人形劇フェスティバル&第24回札幌人形劇祭に合わせて作成。支庁管内別に201の団体、個人の連絡先を掲載。支庁の中は五十音順。

H778.03/Ho

北海道映画興行銘鑑 杉山鏡史編著 札幌 みやこ新聞社 1962 526p 27cm

北海道映画興行界の機関紙「みやこ新聞」の創刊10周年を記念して上梓したもの。本道興行界60年の歩みが書かれている。編纂にあたっては、同業者からの写真、資料の提供があり、業界唯一

の文献といえる。編者は、この銘鑑を「人物という索引で引く“北海道映画興行事典”」と称している。

前半は、本道興行界の成り立ちや、映画各社の北海道支社の歴史、北海道出身芸能人の履歴など多彩。後半の「名鑑の部」は、地区ごとに大別し、各地区映画協会、興行会社の歴史などの他、業界人人銘鑑（肖像あり）あり。人物目次は各地区ごとに掲載。

H778.2/Sa

北海道映画史 更科源蔵編著 札幌 クシマ 1970 261p 図 肖像 19cm

九島興行創設 50 周年記念に出版された『北海道活動写真小史』をもとに、創業 60 周年に際し、戦中、戦後の内容を書き足してまとめたもの。巻末に札幌劇場年表（寄席、劇場、映画館）あり。明治 4 年から昭和 44 年まで。名称、所在、建設者、摘要、備考の各項目からなっており、『札幌狸小路発展史』、『写真映画百年史』（筈見恒夫著）等を引用とのただし書きあり。

H778.2/Ta

映画の中の北海道 竹岡和田男著 札幌 北海道新聞社 1991 238p 19cm

道内で撮影された 250 本の映画から 100 本を選び、ストーリーと北海道の描かれ方を紹介。ロケ地を中心に、地区別に作品を分類する。巻末には、北海道を舞台とした「北海道関連（ロケ、題材）映画一覧」がある。公開年、題名、会社、監督、ロケ地、出演者、内容その他を記載した 270 本の公開順リスト。主要参考資料や索引（題名・人名・地名の五十音順）あり。巻頭、巻末に「北海道映画の舞台」（道央・道南、道北・道東）の地図あり。

H780/K i

北海道アウトドアライフ全科 木下法行著 札幌 北海道新聞社 1987 272 p 21cm

ハイキング・キャンプ・登山・スキー・パラセーリング・スキューバダイビングなど 59 ジャンルを網羅した入門書。冒頭で天候予測の方法や地図の見方など、アウトドアライフの基本的な知識について解説する。また、各ジャンルごとに、留意点やトラブルの対処法も紹介し、施設や関係団体の連絡先も記述している。

H782/Sa

北海道陸上競技資料・記録事典 1912年(明治45年)～1997年(平成9年) 笹岡征雄著 札幌 正文舎印刷(印刷) 1998 476p 26cm

陸上競技大会の記録集。収録内容は、北海道年別一般最高記録、北海道年別高校最高記録、北海道主要競技大会優勝者、日本主要競技大会優勝者、世界主要競技大会優勝者、主要マラソン大会、主要駅伝競技大会。明治 2 (1869) 年から平成 10 年 2 月までの北海道陸上競技関連年表あり。また、北海道陸上競技誌「挑戦」の創刊号より 130 号までを発行年順に紹介する。北海道陸上競技誌『挑戦』130 号。

H783/47/Ho

北海道高校サッカー 20 世紀編 池田達彦編 札幌 池田達彦 2002 568p 26cm

高校サッカーの全国大会について、北海道代表チームに比重を置いて記録したもの。対戦成績だけでなく、チームのスナップ写真、選手、ならびにその指導者の紹介、監督のコメントなども掲載する。収録内容は、全国高等学校サッカー選手権大会(第 12 回(1930 年)～第 79 回(2000 年))、国民体育大会サッカー競技少年の部(第 1 回(1946 年)～第 55 回(2000 年))、全国高等学校総合体育大会サッカー競技(〔第 1 回〕(1966 年)～第 35 回(2000 年))。

H783.7/Hi

日本の野球発達史 広瀬謙三著 札幌 北海タイムス社 1958 349p(図版共) 30cm  
「北海道野球史」の章あり。その中で大正9年から昭和32年までの高校野球大会(昭和22年までの名称は全国中等野球大会)のほか、都市対抗記録(第1回(昭和2年)~第28回(昭和32年))、ノンプロ結成大会記録(第1回(昭和24年)~第9回(昭和32年))を収録する。

H783.7/Ho

白球の証 北海道高等学校野球連盟50年史 山下公治編 札幌 北海道高等学校野球連盟 1997  
1682p 31cm  
膨大な対戦成績集。地区予選の成績も掲載する。監督のコメントや総評もあり。収録内容は、全国高等学校野球選手権大会(第1回(大正4年)~第78回(平成8年)、第29回までの名称は全国中等野球大会)、秋期北海道高等学校野球大会(第1回(昭和23年)~第49回(平成8年))、センバツ野球大会(北海道代表チームの戦績のみ)、春期北海道高等学校野球大会(第1回(昭和37年)~第35回(平成8年))。巻末には全国選手権大会(北海道大会)記録集(大正9年から平成8年)として、最多優勝や完全試合、最多延長イニングスなどの記録をまとめる。

H784.3/Na

アルペンスキー図書・文献目録 中浦皓至著 増補改訂9版 石狩町(石狩)〔中浦皓至〕1996 49p  
26cm  
アルペンスキーに関する文献を、技術書を中心に収録する。1549年発行のラテン語資料から、1995年発行の日本語の資料まで、和書と洋書をあわせ、発行年代順に配列。

H785.5/Ho

北海道カヌー・ツ・リングブック 59フィールドの案内と基本テクニック 玉田瑞穂著 札幌 北海道新聞社 1993 289p 26cm  
カヌーを通じて自然と親しむ入門書。フィールドの案内や基本テクニックの他、「カヌー・データアラカルト」として難易度や札幌圏からの距離、ベストコンディションの季節、特記事項を入れたフィールド一覧や競技会、カヌーショップ、カヌークラブ、カヌースクールの紹介等がある。

H786/Ko

子どもと楽しむ北海道アウトドアガイド カルチャーランド著 東京 メイツ出版 2002 160p  
21cm  
バードウォッチング、バーベキュー、ハイキング、乗馬体験、キャンプ、カヌー、味覚狩り、自然観察、サイクリング、フィールドアスレチックなど、親子でお金をかけずに楽しめるアウトドアのガイド。自然公園等、65施設を紹介する。地域ごとにまとめた目次の他、五十音順のINDEXあり。データは平成14年3月現在。

H786.1/Ki

北の山と本 その登山史的考察 高沢光雄〔ほか〕編 東京 日本山書の会 1992 182,89p 図版  
11枚 21cm  
山書の会の道内会員が中心となって編集した、北の山に関する論文集。巻末に「北海道登山史年表(1871~1991)」、「本邦山岳団体の刊行せる部・会報についての誌名目録 北海道の部」、「北海道関係山書目録」あり。また、『北大山岳部時報』『北大山の会々報』(戦前編)発行一覧及び主要記事一覧、積丹半島とめぐる年表がある。積丹半島をめぐる年表の収録期間は斉明4(658)年から昭和63年まで。『山書研究』第37号別刷。

H786.3/Ho

北海道キャンプ場ガイド 本多政史著 札幌 亜璃西社 1992- 19cm  
1992年から発行されている、定評あるガイドブック。道内を八つのエリアに大別し、キャンプ場の設備、自然環境などについて紹介する。あえてランク付けはせず、各人の好みによって選べるよ

うに、補足説明も充実している。また、温泉など入浴施設情報を盛り込む。

'95 までの著者は広瀬誠、'98 までの出版社名は亜璃西。

所蔵：'92,'93,'95-2002<1992-2002>+

H788.5/A

「あの馬は今？」ガイド 東京 流星社 1997- 21cm (流星社の競馬本)

早来・千歳・伊達、門別、新冠、静内・三石、浦河・えりも、本州・九州、北京の7地域に大別し500頭の名馬の所在をまとめている。各地域の最初に牧場の位置を記した地図がある。主要な馬には紹介があり、血統、成績、見学可能かどうか、時間や連絡の有無など牧場見学に必要な情報を載せている。また、それ以外の馬についても、生年・毛色、繁殖先、成績等を一覧にしている。巻末に五十音順の馬名索引あり。

所蔵：〔1997〕-2003<1997-2002>+

H788.5/D

北の蹄音 ホッカイドウ競馬四十年史 道新スポーツ編 〔札幌〕 道新スポーツ 1989 321p  
22cm

1989年に道新スポーツ紙上で連載されたものを補正、加筆。歴代のリーディングジョッキーベスト3やリーディングトレーナーベスト3他、競走成績などの記録や年度別地区別の生産頭数などの統計あり。

H788.5/Ho

競馬成績 夢はここから 北海道競馬事務所編集 札幌 北海道競馬事務所 1934- 30cm

北海道地方競馬の開催成績をまとめたもの。種別、年齢別、出走回数別実頭数、JLA認定馬一覧、騎手成績及び名簿、調教師成績・名簿等など、道内で行われた競馬及び道内の騎手、馬について詳細なデータを収める。北海道地方競馬の昭和23年からの年表あり。また参考資料として、道内開催分の日本中央競馬の成績も掲載されている。昭和9年から28年までの書名は『地方競馬成績』。

所蔵：昭和9,24,27,28,37-40,42,47,49,50,52-62,平成5-13<1934-2002>+

H788.5/Sh

種牡馬特集号 札幌 道新スポーツ馬事通信部 1999-2003 2冊 26cm

浦河・三石地区、静内地区、道外、アラブなど馬産地ごと7の大項目に分け、それぞれ馬種ごとに牡馬の一覧を掲載。一覧は牝馬名、予定日、父、母、繁養牧場、電話番号の6項目で構成。この他、中央競馬及び地方競馬のランキングがあり、馬主成績、ブリーダーランキング、サイアー(種牝馬)ランキング等を掲載している。写真入で紹介されている牝馬については巻末に索引がある。

所蔵：1999,2003<1999-2003>

H788.6/Ki

東北・北海道競輪三十年史 北日本自転車競技会編 いわき 北日本自転車競技会 1981 328p 図版  
27cm

資料編の中に昭和22年から55年までの年表がある。競輪主要事項、東北・北海道関係事項、社会の動きの3欄で構成。東北・北海道関係事項は道内競輪の開催や場外売場の設置等のトピックスを書いている。

H789/Ni

日本武道銘鑑 第1巻 北海道・東北版 人事調査会編 東京 人事調査会 1979 937p 26cm

東北・北海道地区の武道関係団体の師範・理事として活躍する武道関係者921名を収録する人名鑑。剣道、銃剣道、弓道、空手・薙刀・合気道、柔道、相撲の各分野ごとに紹介している。役職、顔写真の他、1から2ページの経歴が書いてあり、簡単な伝記としても利用できる。巻末に五十音順索引あり。

H809.8/I

北海道速記年表 石橋孝雄編 [出版地不明][出版者不明] 1981 69p 21cm

道内の速記界の歴史的変遷を残す目的で日本速記年表を元に、更に資料を加えて作成。明治3(1870)年から昭和56年1月まで、明治、大正、昭和の編年体で記述している。道内速記界と全国の速記に関する出来事が混在する。重要な団体、人物については、説明を加えている。

H818/Ho

北海道のことば 小野米一, 奥田統己著 [札幌] 北海道 1999 248p 20cm (北の生活文庫 第8巻)

北海道の生活文化を次の世代に伝えるシリーズの第8巻。団体入植地の例、海岸部地方の例、アイヌ語と日本語との関係など、具体例を多数あげ、北海道のことばのなりたちについて解説。巻末の資料一「北海道方言の語彙」で幕末に書かれた『松前方言考』所載の語彙を紹介し、資料二「北海道のアイヌ語地名」で、『北海道のアイヌ語地名』(山田秀三著 北海道新聞社発行 1984年)を要約して紹介する。それぞれ五十音順の索引がある。北海道新聞社発行の市販版もあり。

H818/I

北海道方言辞典 石垣福雄著 札幌 北海道新聞社 1983 466p 20cm

北海道で言語形成期を過ごした人が使う言語を北海道方言とし、昭和24(1949)年~昭和58(1983)年の間に収集し辞典として五十音順にまとめたもの。表現法、採録地、関連のある本州方言などを載せる。その他に「北海道方言の成立」「北海道方言の地域差」「音韻」「アクセント」「文法」「語彙」「北海道方言の研究史」の項目を立て、北海道方言について詳しく述べている。

H818/W

北海道方言集 渡辺茂著 札幌 楡書房 1955 232p 18cm

臨地採取ではなく、文献からの抜文、知人からの聞文を元に全道の約650語を収録。北海道方言を、府県の方言が北海道方言化したもの、アイヌ語から北海道方言化したもの、北海道特有の方言として生まれたもの、と三つに分類し、その視点で各方言を説明している。五十音順に配列。

H818/Z

全国方言集覧 北海道/東北編 上, 下 太平洋資源開発研究所編 白井祥平監修 [茅野] 太平洋資源開発研究所 2000 2冊 30cm

副書名は「動植物標準和名 方言名検索大辞典」。全国各地で古くから使用されてきた動植物の方言名を収録した辞典。方言のみならず、訛語も収録する。方言名は、全国47都道府県の公立図書館、公文書館等収蔵の郷土資料を中心に収録。「標準和名」から「方言名」を検索する「和名検索辞典」と、逆に「方言名」から「標準和名」を検索する「方言名検索辞典」で構成する。上巻は北海道・青森県・岩手県、下巻は宮城県・秋田県・山形県・福島県。

使用文献数は1,011編(内北海道は77)、集録語彙は148,538名(内北海道は11,542)である。特に生物名には、アイヌ名由来の「標準和名」も存在するので、アイヌ語も収録した。ジョン・バチェラー著『アイヌ英・和辞典』と知里真志保著『分類アイヌ語辞典』植物編及び動物編を参考にしている。「引用/参考文献」及び「別名/異名/俗名検索」(五十音順索引)あり。

H909/Ni

北海道の児童文学 にれの樹の会編 札幌 北海道新聞社 1979 305p 21cm

総説、各ジャンルごとの概観、各地域での概要、回想の5章で構成。付表として、1920(大正9)年から1978(昭和53)年までを作品、同人誌・雑誌等、組織・講演会等の3欄で記述した「北海道児童文学史年表」がある。また、氏名、住所、電話番号、生年月日、出生地、職業、主な作品、所属団体を記した「児童文学作家一覧」がある。巻末に主な人名索引あり。

H910.26/Ho

物語・北海道文学盛衰史 北海道新聞社学芸部編 東京 河出書房 1967 293,21p 20cm

昭和41年に北海道新聞夕刊に掲載されたものをまとめたもの。「流れものの系譜」「北方の土壤に育つ」、「この風土に生きる」「戦後の文学」の4章と別録で構成されている。見返しに「北海道文学地図」あり。巻末付録には人物ごとに、文学碑の建立(除幕式)年月日、碑面刻字、建立場所、参考事項を記した「北海道文学碑目録」、明治22年から昭和42年までを「小説・評論」、「詩・短歌・俳句」、「事項」の3欄に分けた「北海道・文学関係略年表」がある。巻末に五十音順の索引あり。

H910.26/I

岩見沢文学史 岩見沢 いわみざわ文学叢書刊行会 1990 243p 21cm(いわみざわ文学叢書第3集)

岩見沢文学全般、創作・評論・随筆部門、詩部門、短歌部門(短歌史)、俳句部門、川柳部門、岩見沢の文学碑、岩見沢の文学年表の8章で構成。「岩見沢の文学碑」では、市内に建立されている文学碑をとりあげ、建立年月日、建立場所、規格、材質、碑文、概要を紹介している。「岩見沢の文学年表」では、明治17(1884)年から平成元年までを文学活動・出版活動・付記の3欄で記述している。

H910.26/Ki

千島文学の旅 幕末から明治へ 木原直彦著 札幌 共同文化社 2001 306p 図版12p 21cm

千島諸島の文学を第1期幕末の探検時代、第2期安政元年からの日露通好条約、第3期明治8年からの全千島領有時代、第4期戦後の引揚と返還運動時代に分け、本書は前2期を中心に主にその当時の人物・事項を題材とした37作品を紹介し、解説している。補遺で関連の作品を紹介。

H910.26/Ki

北海道文学史 木原直彦著 [札幌] 北海道教育委員会 1975-1982 3冊 21cm(北海道双書)

北海道の文学史を時代区分ごとにまとめた3分冊。明治編、大正・昭和戦前編、戦後編からなる。それぞれ巻末に取り上げた時代を収録した文学年表と索引がある。

明治編には明治期を中心にした「北海道文学作品地図」、「北海道文学足跡地図」、「北海道文学碑地図」(詩文・詩碑中心)を収録。戦後編は北海道関係作家文学賞一覧があり、北海道出身作家と本道取材作受賞者をまとめ、受賞作だけではなく候補作品も含めて各賞ごとに配列している。また、北海道文学史総目次がある。

H910.26/Ki

樺太(サハリン)文学の旅 上,下 木原直彦著 札幌 共同文化社 1994 2冊 21cm

樺太(サハリン)を北海道文学の一辺とみなし、樺太を題材にした小説、紀行文などの諸作品を解説。時代を幕末の探検・開拓時代、領有時代(明治38~昭和20年)、戦後と三つに分け、さらに時代ごとにまとめている。主に作家ごとに作品を解説しているが、作家によっては来島のエピソードを詳しく解説している。96章97名を紹介する。上下巻とも南樺太地名地図あり。下巻には樺太歴史略年表、樺太文学年表、「樺太の主な地名と読み方、付・ロシア地名」、樺太関係追悼碑一覧、樺太関係記念館施設一覧等、樺太文学を知るにあたり必要な基礎知識が得られる。歴史略年表

は1644(正保元)年から1991(平成3)年を収録する。文学年表は明治元年以降の文学作品と文学者の足跡を採録する。この他豊原市、大泊町、真岡町、敷香町の市街図あり。

H910.26/Ki

北の夜明け 海峡を越えた探検家・紀行家たち 北海道立文学館開館記念特別展 北海道立文学館編集 札幌 北海道立文学館 1995 51p 26cm

1995年9月23日～11月3日開催の北海道立文学館開館記念特別展の展示目録。「文学作品にみる幕末の探検家・紀行家たち」、「探検家・紀行家たちとその時代」、「文人墨客としての軌跡」の3章で構成。探検家及び題材になった人物ごとに文学諸作品を紹介し、解題を加えている。「北方探検史略年表」では、1745(延享2)年から1888(明治21)年までの事跡を記載している。巻末に特別展借用展示資料一覧、特別展協力者一覧があり、掲載された資料の所蔵館がわかる。

H910.26/Mu

室蘭文学史 室蘭文芸協会編 室蘭 室蘭文芸協会 1986 192p 22cm

「室蘭市民文芸」20号記念号として刊行。「川柳・創生の息吹」「俳句・結社と流れ」「室蘭における各歌壇のあゆみ」「戦後の歌」「戦後室蘭の随筆を追って」「児童文学の開化」「小説・評論の四十年」「戦後室蘭文学史年表」の8章で構成。「戦後室蘭文学史年表」では、昭和20年から昭和61年までを「小説・児童文学・随筆・評論」、「詩・短歌・俳句・川柳」、「事業・運動・受賞」の三つに分けて表している。

H910.26/So

空知の文学 夕映えの国 空知地方史研究協議会編 芦別 空知地方史研究協議会 1994 310p 19cm

文学者の略歴、所在地、建立年月日、建立者、碑の高さ、交通手段を記す市町村別の「文学碑めぐり」、出身作家、各市町村がテーマになった作品などが紹介されている「空知管内市町村の文学史」、北海道年鑑を参考に昭和21年から平成5年までの文学史をまとめた「拾い穂・戦後空知地方の文学」の3章で構成されている。巻頭に「空知の文学碑・歌碑・句碑分布」がある。巻末に参考文献あり。

H910.26/Su

北見文学史稿 戦前・戦中篇,戦後篇 菅原政雄著 北見 北見市史編さん室 [1978] 2冊 26cm

戦前・戦中篇、戦後篇の2分冊。戦前・戦中篇では、「揺籃期の文学」「近代の萌芽」、「戦時下の文学」、明治24(1891)年から昭和20年までの「略年表」の4章で、戦後篇では、編年体をもとにテーマ、ジャンル、概観などに分け10章で構成している。巻末に昭和20年から昭和53年までの略年表がある。

H910.268/A

資料有島武郎著作目録・著作解題 全集逸文周辺資料 佐々木靖章編著 [仙台] 万葉堂出版(発売) 1978 230p 22cm

H910.268/A

有島武郎研究 増子正一著 東京 新教出版社 1994 896,55p 22cm  
年譜：p825-873

H910.268/F

孤客 船山馨の人と文学 川西政明著 札幌 北海道新聞社 1982 221p 20cm

年譜：p185-197 小説作品年譜：p198-211 著書一覧(付・訳書一覧)：p212-219

- H910.268/ Ho
- 本庄陸男の研究 布野栄一著 東京 桜楓社 1972 394 p (図共) 22 cm  
年譜：p 369-375 研究文献目録：p 376-387
- H910.268/Ho
- 炎の海 越沢和子著 砂川 氷原帯発行所 [出版年不明] 223 p 図版 肖像 19 cm (氷原帯叢書 16)  
細谷源二年譜：p 211-223
- H910.268/I
- 歌人池田勝亮 その作品と人間 竹林陽著 旭川 かぎろひ詩社 1975 149 p 21 cm  
年譜：p 143-145
- H910.268/I
- 石川啄木事典 国際啄木学会編 東京 おうふう 2001 647 p 22 cm  
著作目録：p 454-478 現存資料案内：p 522-540 研究文献目録：p 541-606 年譜：p 612-637
- H910.268/I
- 石川啄木文献書誌集大成 佐藤勝著 国分寺 武蔵野書房 1999 549 p 27 cm
- H910.268/I
- 伊藤整研究 長谷川泉編 東京 三弥井書店 1973 404,3 p 22 cm (叢書近代文芸研究)  
著作目録：p 348-367 年譜：p 368-394 参考文献目録抄：p 395-404
- H910.268/Ka
- 金子きみ伝 開拓農民の子に生まれて 光本恵子著 東京 ながらみ書房 2001 231 p 20 cm (未来山脈選書 15 篇)  
文筆業〔績一覽〕：p 216-218 参考文献：p 219-220 略歴：p 221-227
- H910.268/Ko
- 小林多喜二 東京 新潮社 1965 111 p 20 cm (新潮日本文学アルバム 28)  
略年譜：p 104-108 主要参考文献：p 109-110 主要著作目録：p 111
- H910.268/Ko
- 小松山博文学の軌跡 滝上町中央公民館図書室小松山博文学コーナー案内 小松山博文学愛好会編  
滝上町(網走) 滝上小松山博文学愛好会 1984 85 p 21 cm  
『小松山博』年譜：p 36-81 作品年譜：p 82-85
- H910.268/Ko
- 今野大力という詩人がいた 旭川市中央図書館 旭川 旭川市中央図書館 2000 21,〔5〕 p 30 cm  
年譜：p 16-21
- H910.268/Ku
- 倉本聡研究 北海学園「北海道から」編集室編 東京 理論社 1990 291 p 19 cm  
倉本文学への招待〔全著作解説目録〕：p 235-265 参考資料一覽：p 266-273 年譜：p 274-288
- H910.268/Mi
- 三浦綾子書誌 岡野裕行著 黒古一夫監修 東京 勉誠出版 2003 321 p 22 cm  
参考文献目録：p 265-318



H910.268/Mi  
三浦綾子随筆書誌 連載含む 1964年7月~2001年3月 東延江編 [旭川] [東延江]  
2001 115 p 21×30 cm

H910.268/Mo  
森田たまと素木しづ しなやかに煌めく感性のかたち 北海道立文学館, 北海道文学館編集 札幌  
北海道立文学館 1997 88 p 26 cm  
森田たま著書一覧: p82-84 素木しづ創作一覧: p84-85 森田たま・素木しづ略年譜: p86-87

H910.268/Na  
中城ふみ子資料目録 佐々木啓子編 札幌 佐々木政夫 2000 136 p 26 cm  
年譜: p11-17 関連著作目録(著者五十音順): p77-111 新聞記事目録: p113-122

H910.268/O  
小熊秀雄 岡田雅勝著 東京 清水書院 1991 228 p 19 cm (Century books)  
年譜: p216-220 参考文献: p221-224 さくいん(作品・人名): p225-228

H910.268/O  
大島栄三郎年譜 八子政信編 札幌 小林孔版印刷(印刷) 1974 40 p 21 cm 「道庁文化」第3  
号抜刷

H910.268/Sa  
原野彷徨 更科源蔵書誌 小野寺克己編 札幌 小野寺克己 1990 205 p 21 cm  
年譜: p161-205

H910.268/Sa  
きみの鳥はうたえる 佐藤泰志追想集 函館 佐藤泰志追想集を発行する会 1999 134 p 21 cm  
年譜: p111-117 作品目録及び関連書誌: p118-131

H910.268/Sh  
薄命の作家素木しづの生涯 沖藤典子著 東京 新潮社 1988 274 p 20 cm  
創作一覧: [p275] 主要参考文献: [p276]

H910.268/To  
鳥居省三書誌 木村修一編 釧路 釧路短期大学 1998 155 p 21 cm  
略年譜: p154-155

H910.268/Ts  
辻村もと子 人と文学 加藤愛夫著 岩見沢 いわみざわ文学叢書刊行会 1979 378 p 19 cm (い  
わみざわ文学叢書 第2集)  
年譜: p363-369 参考文献: p370-373

H910.268/W  
評伝和田徹三 形而上詩への道 神谷光信著 東京 沖積舎 2001 313 p 20 cm  
略年譜: p303-309

H910.268/W  
渡辺淳一の世界 川西政明著 東京 集英社 1997 475 p 16 cm (集英社文庫)  
書誌: p351-450 年譜: 451-475

H910.268/Y

八木義徳書誌 室蘭文学館の会研究部会編著 室蘭 室蘭文学館の会 1997 321 p 26 cm (港の文学館叢書 第1巻)  
参考文献: p250-313

H910.3/Ho

北海道文学大事典 北海道文学館編 札幌 北海道新聞社 1985 772p 22cm  
北海道文学にかかわる小説・戯曲・評論・随筆・児童文学・詩・短歌・俳句・川柳の他一部関連ジャンルを含め構成。人名、雑誌、事項の3部構成で、それぞれ五十音順に配列。3,139項目を収録し、内人名2,283、雑誌718、事項138となっている。この他、北海道文学略年表(木原直彦編)あり。略年表は明治元(1868)年から昭和59年までの事項を小説・戯曲・随筆・評論・児童文学、詩・短歌・俳句、運動・行事・足跡、社会(北海道・日本)の4欄。五十音順の索引あり。

H911.103/Ho

北海道短歌事典 北海道歌人会編 札幌 北海道新聞社 1980 397p 22cm  
北海道にかかわる約200年間の歌人651人を紹介。藩制期から昭和戦後期までの「北海道歌壇小史」、「北国の風物」、「人名」、「歌書」、「事項」の5章で構成されている。発行所、創・復刊年月、編集・発行人を記した「北海道の歌誌(結社)一覧」、歌人、所在地、建立年月日、碑文を記した「北海道の歌碑一覧」がある。天明8(1788)年から昭和58(1979)年までの、生没、来遊、歌書出版などを記した「北海道短歌年表」がある。巻末に人名索引あり。

H911.105/Ho

北海道短歌年鑑 横尾幹男編 札幌 北海道歌人会 1955- 21cm  
1955年創刊。「歌壇展望」、「作品展望」、「北海道歌人会賞入選作品発表」、出版、会合、賞、歌碑建立、来道者、物故者等を記した「北海道短歌年表」、「地域歌壇概況」、創(復)刊年月日、編集人、発行人、発行所、主要同人、最新刊行年月、通巻号数を記した「道内発行短歌雑誌一覧」などがある。巻末に役員名簿、会員名簿がある。内容は平成15年度版による。  
所蔵: 昭和30-35,37-63,平成1-15年度版<1955-2003>+

H911.106/Ho

北海道歌壇史 相良義重編 札幌 北海道歌人会 1971 498,35p 図版 22cm  
明治以前から昭和45年までの「北海道歌壇史」、「口語歌壇」、「樺太歌壇」で構成されている。「歌人略伝」、生没、来遊、歌書出版などを記した「北海道短歌年表(元明8(1788)年~昭和44年)」、建立年月日、所在地、碑の歌を記した「道内歌碑」、創・(復)刊年月日、編集人、発行人、発行所、主要同人を記した「道内短歌雑誌総覧」、昭和3年から昭和44年までの北海道関係の「歌会始入選歌」がある。巻頭に戦後10年の「北海道歌壇地図」、巻末に人名索引あり。

H911.16/Sa

北海道の歌碑総覧 明治・大正・昭和篇 坂田資宏編 札幌 原始林社 1995 69,12p 21cm (原始林叢書 第242篇)  
有史以来、昭和年代までに建立された369基を収録。建立年(含む月日)、所在地、作者名、歌碑を掲載し、建立年順に配列している。巻末に五十音順の人名・地名索引がある。

H911.302/Ki

北海道俳句史 木村敏男著 札幌 北海道新聞社 1978 323,9p 22cm  
「明治篇」、「大正・昭和戦前篇」、「昭和戦後篇」、「地方篇」の4章で構成。付表として「北海道物故俳人略伝」、建立年月日、碑句、建立所在地、付記事項を記した「北海道句碑目録」あり。また天正19(1591)年から昭和52年までの「運動・足跡」、「俳誌」、「句文集」、「国内俳句」の4欄で構成した「北海道俳句史年表」がある。巻末に五十音順の人名索引あり。

H911.305/Ho

北海道俳句年鑑 北海道俳句協会編 札幌 北海道俳句協会 1961- 21cm

1961年創刊。資料編として、種別、書名、著者名、住所、発行月日を記した「北海道俳句関係出版物一覧」、俳号、本名、生年月、所属誌、没月日、没年齢などを記した「道内在住主要俳人物故者名簿」、「主な来道俳人一覧」や北海道俳壇行事一覧がある。巻末に会員名簿、俳句団体名簿あり。内容は平成15年度版による。

所蔵：1960,1961,1964,1965,1967-2003 年度版<1961-2003>+

H911.307/Ho

ふるさと大歳時記 1 角川版 北海道・東北ふるさと大歳時記 角川文化振興財団編 東京 角川書店 1992年 597p 30cm

季語編と地名編の2部構成。地名編では北海道・東北の章を設け、北海道・東北を総称して詠んだ句、北海道全体を詠んだ例句、各地域ごとに詠まれた句をまとめ紹介している。この他、各道県の特徴ある花の名所、生き物、祭等を詠んだ句や、地元で活躍中の俳人の名句を紹介する。北海道は429句を掲載。

資料ページでは、吟行のための実用ガイドとして、北海道・東北の日別気象情報、花だより、魚と釣り場、バードウォッチング、祭と催事、俳人忌日カレンダー、名所旧跡探訪各季節等、地域の細かな情報を盛り込んでいる。近世の北海道・東北俳壇の概説を掲載。巻末に季語索引あり。

H911.568/I/ハッ

猪狩満直研究 佐藤久弥編 いわき 鎌出版 2000 98p 21cm 復刻版『移住民』別冊付録  
年譜：p88-98

北海道立図書館  
 北方資料参考図書解説目録 5  
 《芸術・言語・文学》

索引

見出しとして収録した書名と、解説の中でゴシック体で紹介した書名を五十音順に排列し、その所在をページ番号で示した。

《 あ行 》

「あの馬は今？」ガイド	12
有島武郎研究	15
アルペンスキ - 図書・文献目録	11
猪狩満直研究	19
石川啄木事典	16
石川啄木文献書誌集大成	16
伊藤整研究	16
岩見沢文学史	14
映画の中の北海道	10
大島栄三郎年譜	17
小熊秀雄	17

《 か行 》

歌人池田勝亮	16
金子きみ伝	16
北の蹄音	12
北の山と本	11
北の夜明け	15
北見文学史稿	15
きみの鳥はうたえる	17
倉本聡研究	16
競馬成績	12
原野彷徨	17
弧客	15
子どもと楽しむ北海道アウトドアガイド	11
小林多喜二	16
小椋山博文学の軌跡	16
今野大力という詩人がいた	16

《 さ行 》

札幌芸術文化年鑑	5
樺太(サハリン)文学の旅 上下	14
種牡馬特集号	12
昭和歌謡全集 北海道編	8
資料有島武郎著作目録・著作解題	15
全国方言集覧 北海道/東北編 上, 下	13

空知の文学	15
-------	----

《 た行・な行 》

千島文学の旅 - 幕末から明治へ	14
地方競馬成績	12
辻村もと子	17
道展七十年史	5
東北・北海道競輪三十年史	12
鳥居省三書誌	17
中城ふみ子資料目録	17
日本の野球発達史	11
日本武道銘鑑 第1巻 北海道・東北版	12
人形劇団(個人・関係者)名簿 北海道版	9

《 は行 》

函館写真の始まり	7
白球の証	11
薄幸の作家素木しずの生涯	17
評伝和田徹三	17
ふるさと大歳時記 1 角川版 北海道・東北ふるさと大歳時記	19
ふるさとの詩吟 [正], 続	9
ふるさとの文化	5

( 北海道 )

北海道アウトドアライフ全科	10
北海道映画興行銘鑑	9
北海道映画史	10
北海道演劇史稿	9
北海道演劇名鑑	9
北海道音楽史	8
北海道歌壇史	18
北海道カヌ - ツ - リングブック	11
北海道キャンプ場ガイド	11
北海道芸術家肖像写真集	5
北海道高校サッカー20世紀編	10
北海道史蹟名勝天然記念物調査報告書	6
北海道写真史	7
北海道写真文化史	7
北海道速記年表	13
北海道短歌事典	18
北海道短歌年鑑	18
北海道のアーティスト	5
北海道のうた	8
北海道の歌碑総覧 明治・大正・昭和篇	18
北海道のことば	13
北海道の史跡を歩く	6
北海道の児童文学	14
北海道の石仏巡拝 上, 中	7
北海道の中学校校歌にうたわれている山地	8

北海道の鳥瞰図一覧	7
北海道の陶工たち	8
北海道の舞台芸術活動の歩み	9
北海道の文化財（北海道教育委員会編）	6
北海道の文化財（北海道新聞社編）	6
北海道のやきもの	8
北海道俳句史	18
北海道俳句年鑑	19
北海道美術家名簿	5
北海道美術史	5
北海道美術名簿	5
北海道文学史	14
北海道文学大事典	18
北海道文化財関係年表	6
北海道方言辞典	13
北海道方言集	13
北海道野外彫刻ガイド	7
北海道陸上競技資料・記録事典	10

（ほの）

炎の海	16
本庄睦男の研究	16

《ま行・や行・わ行》

三浦綾子書誌	16
三浦綾子随筆書誌	17
室蘭文学史	15
物語・北海道文学盛衰史	14
森田たまと素木しづ	17
八木義徳書誌	18
梁川剛一資料目録	7
渡辺淳一の世界	17